

卒業時

英語で簡単なやりとりができる。(全商英検2級レベルを目指す)
まとまった文の内容を理解することができる。(全商英検2級レベルを目指す)
自分の伝えたいことを適切に伝えるための文を書くことができる。

「外国語表現の能力」				「外国語理解の能力」			
【第3学年】全員履修科目：コミュニケーション英語Ⅲ 4単位（目標：全商英検2級合格〔スコア6割以上〕レベル） 主な教材：教科書							
話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
興味関心のある社会的な話題について、平易な語句や表現を用いて、簡単なやり取りをすることができる。	パフォーマンステスト	興味関心のある社会的な話題に関する説明や物語などについて、その概要や要点・自分の考えや気持ちを、構成を意識した文章で説明することができる。	定期テスト	ゆっくりはっきりと話されれば、短い説明や指示を一度聞いただけで、設定された場面に応じて内容を理解して行動することができる	リスニングテスト	教科書に登場する様々な題材について、必要な情報を読み取り、概要や要点をとらえることができる。また、学習した英文を、正しく音読したり暗唱したりすることができる。	定期テスト パフォーマンステスト
選択履修科目：英語表現Ⅱ 3単位							
与えられたテーマに関して、あらかじめ準備して、自分の考えをわかりやすく伝えることができる。	パフォーマンステスト	日常生活のさまざまな話題に関する報告や随筆などについて、その概要や要点・自分の考えや気持ちを、構成を意識した文章で説明することができる。	定期テスト				

【第2学年】全員履修科目：英語コミュニケーションⅡ 4単位 (目標：全商英検2級 スコア5割以上レベル) 主な教材：教科書									
話すこと (やり取り)		話すこと (発表)		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、詳しくやり取りができる。また、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うことができる。	パフォーマンステスト	日常的な話や社会的な話題に関して一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、自己紹介や身の回りの人やものについて詳しく伝えることができる。また、自分自身や周囲の人が体験した事柄等を詳しく伝えたり発表することができる。	パフォーマンステスト	日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、自分の考えや気持ちなどを、読み手に正しく伝わるように段落のある文章で書くことができる。	定期テスト	日常的な話題や社会的な話題について繰り返し、はっきりと話されるなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を理解したり、要点や詳細を捉えることができる。	リスニングテスト	日常的な話題や社会的な話題について一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を捉えることができる。また、学習した英文を、音読することができる。	定期テスト パフォーマンステスト
選択履修科目：論理・表現Ⅰ 2単位									
日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、やり取りの活動において、情報や気持ちなどを伝えあうこと、情報を得ること、論理構成や展開を工夫して意見などを伝えあうことができる。	パフォーマンステスト	日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、発表の活動において、情報や気持ちなどを伝えること、情報を得ること、論理構成や展開を工夫して意見などを伝えることができる。	パフォーマンステスト	日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、文章を書いて、情報や気持ちなどを伝えること、論理構成や展開を工夫して意見などを伝えることができる。	定期テスト				

【第1学年】履修科目：英語コミュニケーションⅠ 3単位 （目標：全商英検3級合格レベル） 主な教材：教科書									
話すこと（やり取り）		話すこと（発表）		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、やり取りができる。また、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。	パフォーマンステスト	日常的な話や社会的な話題に関して多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、自己紹介や身の回りの人やものについて伝えることができる。また自分自身や周囲の人が体験した事柄等を伝えたり発表することができる。	パフォーマンステスト	日常的な話題や社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、自分の考えや気持ちなどを、読み手に正しく伝わるように短い文章で書くことができる。	定期テスト	日常的な話題や社会的な話題について繰り返し、ゆっくりはっきりと話されるなど多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、必要な情報を聞き取り話し手の意図を理解したり、要点を捉えることができる。	リスニングテスト	日常的な話題や社会的な話題について多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を捉えることができる。また、学習した英文を、音読することができる。	定期テスト パフォーマンステスト